

# 競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、2016年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項によって実施する。
2. 競技者の招集について
  - (1) 招集点呼場所は、競技場100mスタート地点の後方とする。
  - (2) 招集開始・終了時刻は競技日程表に記載してある。
  - (3) 招集完了時刻に遅れたものは、棄権したものとする。
  - (4) 点呼を終えた後も勝手に招集所を離れないこと。
  - (5) 他競技に出場の競技者については、競技者自身または監督により、その旨を競技者係及びその競技の審判員に申し出て出場の許可を得る。
  - (6) リレー競技に出場するチームは、第1組招集完了時刻1時間前までにオーダー用紙を競技者係に提出すること。中学男女予選については8時20分までに提出してください。
3. トラック競技について
  - (1) スタートの合図は、小学生は日本語、中学生以上は英語でおこなう。  
フライングは小学生は1人2回で失格、中学生以上は1回で失格を適用する。
  - (2) 短距離種目では、競技者の安全を図るため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走ること。リレーのセパレートレーンでバトンパスを行う場合、バトンパス後も自分のレーンを走ること。またバトンパス後、自分のレーンのマークをはずすこと。
  - (3) 決勝でのプラス進出者を決める場合、その最下位で同タイムの者が出たときは写真判定で着差を判定する。判定が不能の場合は、本人または代理人による抽選とする。
  - (4) 腰ナンバーは、短パンの右腰やや後方につける。
  - (5) 小・中学生男女800mはオープンスタートとする。
4. フィールド競技について
  - (1) 試技は3回とする。
  - (2) 走高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。  
男女それぞれ2種類の練習の高さのいずれかで練習を行う。  
中学女子 (練習1m00) 1m05(以後5cm上がり) 1m40以後3cm上がりとする。  
高校・一般女子 (練習1m25) 1m30(以後5cm上がり) 1m55以後3cm上がりとする。  
中学男子 (練習1m40) 1m45(以後5cm上がり) 1m65以後3cm上がりとする。  
高校・一般男子 (練習1m55) 1m60(以後5cm上がり) 1m75以後3cm上がりとする。  
※上記の高さは天候や競技者の状況を見て、変更することがある。
  - (3) 走幅跳はA・Bピットを使用する。
5. その他
  - (1) 表彰は3位まで、8位までの入賞者には賞状を授与する。(エントランスホールに置く)
  - (2) 表彰は、中学男子400mリレー(札幌市長杯) 中学女子400mリレー(協賛杯)、男子メドレーリレー(札幌体協楯) 女子メドレーリレー(札幌陸協楯)を授与する。
  - (3) 競技者以外の者は、競技場内に立ち入らないこと。
  - (4) ウォーミングアップは競技の妨げにならないよう、競技場内で行って良い。(水ごうの外側) 競技開始前、トラック・フィールドのウォーミングアップは8時30分までとする。
  - (5) 自分のゴミは自分で持ち帰ること。
  - (6) テントは芝生席に張ること。手すりや排水溝のふたにひもを結ばない。(通路に張ることは禁止)
  - (7) 競技の進行上、競技開始時刻などに変更が出る場合もあるので、放送に注意する。
  - (8) 競技に使用する用具は、全て主催者が用意したものを使用しなければならない。
  - (9) プログラムは3名に1冊の割合で配布する。